

第27回ジャパンオープンハンドボールトーナメント

(Japan Open Handball Tournament)

【鹿児島大会実施要項】

- 1 主催 (公財) 日本ハンドボール協会、全日本社会人ハンドボール連盟
- 2 主管 鹿児島県ハンドボール協会
- 3 後援 鹿児島県、(公財) 鹿児島市スポーツ振興協会、霧島市、霧島市教育委員会、始良市、始良市教育委員会
- 4 期日 令和4年8月10日(水)～8月13日(土)
- 5 会場 吉田文化体育センター 鹿児島県鹿児島市本城町46 TEL099-294-4477
 ビーラインスポーツパーク始良 鹿児島県始良市平松2392 TEL0995-66-4815
 国分体育館 鹿児島県霧島市国分清水309 TEL0995-46-4399
 牧園アリーナ 鹿児島県霧島市宿窪田2992 TEL0995-76-2500
- 6 種別 男子の部/女子の部
- 7 参加資格

- (1) 令和4年度(公財)日本ハンドボール協会に、年度当初「一般A」に登録された単独チーム及び個人とする。大会申込み締切後の追加・移籍での出場は認められない。また、日本ハンドボールリーグ(「一般L」登録)・全日本学生ハンドボール連盟・(公財)全国高等学校体育連盟ハンドボール専門部・全国高専ハンドボール連盟に登録されたチーム及び個人の出場はできない。
- (2) 参加チームは、各地区(ブロック)の予選を通過したチーム、又は地区の推薦を受けたチームとし、開催県は男女1チームの出場を認める。
- (3) 中学生以下の出場は認めない。
- (4) 各ブロックの出場割当数は以下のとおりとする。

地区	北海道	東北	関東	北信越	東海	近畿	中国	四国	九州	開催県	計
男子	1	5	6	2	4	3	4	2	4	1	32
女子	1	2	3	2	1	2	1	1	2	1	16

(留意事項)

- ① 不参加ブロックや不参加チームがあった場合の出場割り当ては、まず関東ブロックで対応する。その後の対応については別途取り決める。
- ② 各都道府県・ブロック予選に当たっての選手登録確認は、それぞれの主管協会が責任を持って行うこと。また、ブロック予選は各都道府県代表2チーム以上が出場することによって実施されることが望ましい。
- 8 参加人員 登録は、役員6名以内・選手16名以内の合計22名以内とする。
 ただし、監督が選手を兼ねる場合は選手としても参加申込みをすること。

- 大会エントリー・・・役員6名以内・選手16名以内
 ○ゲームエントリー・・・役員4名以内・選手16名以内

9 参加申込

- (1) 大会参加申込みは(公財)日本ハンドボール協会のWeb登録システム(マイハンドボール)により参加申込を行うこと。 <https://handball.sportscom.jp/#/> 申込手順は、マイハンドボールの本イベントページに6月上旬より掲載するので

ダウンロードして確認すること。

チーム申込と参加選手申し込みの後、システムから出力する Excel の申込書を、下記の(ア)(イ)それぞれに E-Mail で送ること。

- (2) チーム申込と参加選手申込期限は、**7月1日(木) 23:59**とする。
- (3) 参加選手申込書の番号は、試合時ユニフォームの背番号と同一にすること。
なお、ユニフォーム色の変更期限は、代表者会議前日までとする。その際、下記(ア)(イ)宛てに届けなければならない。
- (4) 申込締切後の役員・選手の変更は、死亡・疾病・障害等の特別な場合のみ認める。
特別な事情で変更する場合は、それを証明する書類を添付した文書を下記(ア)(イ)宛てに届けること。届出の手続きは、代表者会議の前日(8月9日 12:00)までに完了させること。原本は(ア)のみで良い。

<申込送付先>

(ア)「(公財)日本ハンドボール協会」宛

〒160-0013 東京都新宿区霞ヶ丘町4-2 JAPAN SPORT OLYMPIC SQUARE 6階

TEL: 03-6709-8940 FAX: 03-6709-8941

E-Mail: info@japan-handball.jp

(イ)「鹿児島県ハンドボール協会事務局長 海江田貴嗣」宛

〒899-6507 鹿児島県霧島市牧園町宿窪田 330-5

TEL: 0995-76-0039 FAX: 0995-76-0040 携帯 090-5283-9123

E-Mail: kaieda_taka@yahoo.co.jp

10 参加料 1チーム30,000円

- (1) **令和4年7月2日(金)**までに下記口座に振り込むこと。

<振込先>

金融機関：鹿児島銀行 郡山支店 普通口座 No. 143739

口座名義：鹿児島県ハンドボール協会 会長 藤田幸二 (フジタコウジ)

※振込手数料は各チームでの負担をお願い致します。

- (2) 振込名は先頭にチーム名をつけること。
- (3) 口座振込済みを証明する書類(各金融機関発行の振込金受領書等)は、大会が終了するまで保管すること。

11 競技規則 令和4年度「(公財)日本ハンドボール協会競技規則」による。

12 競技方法 トーナメント方式による。3位決定戦を実施する。

13 組合せ抽選

(1) 日時 令和4年7月3日(日) 13時30分～

(2) 場所 (公財)日本ハンドボール協会事務局会議室

(3) 方法 (公財)日本ハンドボール協会の責任において抽選する。

抽選結果は、後日、主管協会を通じて各チームに連絡する。

1 4 表彰

- (1) 優勝チームには、(公財)日本ハンドボール協会会長杯(持ち回り)を授与する。
- (2) 第1位から第4位までのチームには、賞状を授与する。
- (3) 第1位から第3位までのチームには、メダルを授与する。

1 5 会議日程

- (1) テクニカルレガート・審判会議
- (2) 代表者会議

※感染症対策のため、いずれの会議も実施しない。

必要事項など直接チーム並びに関係者に通知する。

1 6 開会式

※感染症対策のため、本大会開会式は実施しない。

- 1 7 表彰式 【男子の部】 令和4年8月13日(土) 13時20分～
鹿兒島市吉田文化体育センター
- 【女子の部】 令和4年8月13日(土) 13時20分～
霧島市国分体育館

- 1 8 宿泊 宿泊については、大会期間中の宿舎を仮予約してあることから、必ず指定の宿泊取扱い業者を通して申込みをすること。

詳細は、「宿泊・弁当取扱い要項」による。

株式会社TEAM(チーム) 担当者:猪口(イノクチ)・畠(ハタ)

TEL:096-237-6763 FAX:096-237-6764 [mail:yoyaku@k-team.jp](mailto:yoyaku@k-team.jp)

1 9 競技申し合わせ事項

- (1) 同点の場合の延長戦は、準決勝までは第1延長までとし、なお同点の場合は、7mTCで決する。決勝戦は、正規延長戦を行うものとする。
- (2) 背番号は、大会申込書に記載された番号と同一のものを使用する。
- (3) シューズは、体育館履き専用を着用し、屋外履きシューズとの区別をする。
- (4) 試合球は、(公財)日本ハンドボール協会検定球とする。
- (5) 松ヤニ・松ヤニスプレーの使用を認めない。各競技会場では両面テープのみ使用可とする。また、練習球は松ヤニ等の付着していないものを各チームで準備すること。
- (6) 選手・チーム役員は、(公財)日本ハンドボール協会発行の登録証を持参しなければならない。各試合の開始前に登録証で本人であることを確認する。登録証を携帯していない場合は、試合に出場することができない。
- (7) 役員登録している役員がいないチームは、チームタイムアウトを請求することができない。
- (8) ハーフタイムは、15分とする。

2 0 その他の事項

- (1) 各チームの代表者は、競技に使用する全種類のユニフォームを持参の上、オフィシャルミーティングに出席すること。試合前のオフィシャルミーティングにレフェリーがユニフォームの最終決定を行う。
- (2) ユニフォームは、コートプレーヤー・ゴールキーパーそれぞれ2着以上の色の異

なるものを用意すること。なお、短パンの下にサイクリングパンツ及びユニフォームの下にアンダーシャツ等を着用する場合のことなどについては、日本ハンドボール協会「服装や 保護を目的とした装具に関する規定」に則って着用しなければならない。出場チームはそれぞれ確認、規定を遵守の上、参加すること。

- (3) チーム責任者は、大会期間中の選手の行動に関して一切の責任を負うものとする。
- (4) 大会参加チームの役員・選手は、必ず大会前に健康診断を受けて参加するものとし、大会中は健康保険証を持参すること。なお、各チームの選手は、各自スポーツ障害等の保険に加入の上、参加すること。
- (5) 競技中に生じた疾病・障害等については、主催者で応急処置の対応を行うが、その後の責任は一切負わないものとする。
- (6) 開会式には、各チーム代表者2名で必ず参加すること。また、開会式の品位を損なわない服装で参加すること。なお、部旗・所属都道府県協会旗を持参する必要はない。
- (7) 大会期間中に撮影された写真等は、報告書、広報誌、ホームページ等に掲載されることがある。
- (8) 本大会での選手等の計画輸送は、一切行いませんので、各チームにて移動手段の確保をお願いいたします。
- (9) 本大会は、日本アンチ・ドーピング規程に基づくドーピング・コントロール対象大会である。
- (10) 本大会参加者は、大会にエントリーした時点で日本アンチ・ドーピング規程に従い、ドーピング・コントロール手続きの対象となることに同意したものとみなす。
- (11) 未成年者（18歳未満）については、ドーピング検査を含むドーピング・コントロール手続きに対する親権者からの同意書を作成し、大会に持参すること。検査対象者となったときには提出が求められる。
- (12) 本大会参加者は、本大会で行われるドーピング検査（尿・血液等、検体の種類を問わず）を拒否または回避した場合、検査員の指示に従わない場合、帰路の移動等人的諸事情によりドーピング検査手続きを完了することができなかった場合等は、アンチ・ドーピング規則違反となる可能性がある。アンチ・ドーピング規則違反と判断された場合には、日本アンチ・ドーピング規程に基づき、制裁等を受けることになるので留意すること。
- (13) 日本アンチ・ドーピング規程の詳細内容及びドーピング検査については、(公財)日本アンチ・ドーピング機構のウェブサイト (<http://www.playtruejapan.org>)にて確認すること。
- (14) 本大会は日本協会の定める感染症対策ガイドラインに沿って実施する。感染拡大状況によって、開催地協会と自治体など協議して最終案内を抽選後送付する。
- (15) 本大会の男女1位チームは、日本選手権に日本ハンドボール協会から推薦される。

令和4年度第74回日本選手権大会

男子 2022年12月7日～11日 山口県周南市

女子 2023年1月5日～9日 鹿児島県鹿児島市